

## 1. 基本方針

我国の経済も緩やかに回復基調が認識され始めた矢先、海外の経済不安、資源安に起因する通貨不安、株価の乱高下が発生し、先行きの不透明感はぬぐえませんが、依然として我が国の労働力不足の状況は続いております。

我々が抱える少子・高齢・人口が減少する社会構造の中、継続的に社会の活力を維持する為にも、国が掲げる『一億総活躍社会実現』は不可欠であり、そのためにも元気な高齢者の活躍は必須条件であります。

このような中、我々シルバー人材センター事業は、重要な地域社会の担い手を負うべき事業であります。現状では、全国のシルバー人材センターの事業実績、会員数共に、連続で減少を続けており、期待に応えきれないのが現状です。

こうしたことから、昨年より国は、雇用保険特別勘定を使った「高齢者活用・現役世代サポート事業」を創出し、育児支援業務や地域における人手不足分野等の労働者派遣事業に取り組んでおり、本年は、さらにこの拡大を図ります。

今年度の当センターは、『会員数の拡大』を最重点課題と捉え、このために『就業する機会の量的・質的な拡大』と、『センター事業の効果的普及啓発活動の推進』を重点課題として事業展開を図ります。

また、これまで築いてきた地域の福祉団体や、事業所、NPO等ネットワークを活用し、高齢者が活躍する為の情報収集と新たな働き方を模索し、「自主・自立」「共働・共助」を基盤としたセンターの活動を活性化すると共に、公益社団法人として、以下の計画を着実に推進し、よって地域を支える活動に寄与してまいります。

最後に、安全・適正就業はセンターでの就業の基本です。安全就業推進委員会を中心にした一層の安全確保の推進と、適正就業推進委員会を中心にした適正就業の推進策を拡大してまいります。

## 2. 運営指針と事業数値目標

前途の基本方針のもとに、本年度の事業計画においては、運営の指針に基づき、次の事業目標を定め計画を推進します。

### (1) 運営指針

- ① 生涯現役を目指すすべての高齢者を応援します
- ② 出来るだけ多くの高齢者に、できるだけ長く、できるだけ多様な活躍の場を提供します
- ③ 公益社団法人として、地域社会の福祉を支えます
- ④ シルバー人材センター事業の価値を発信します

- ⑤ 地域の諸団体、事業所、法人等と協働し地域の絆、活力を育みます
- ⑥ 少子・高齢・人口減少社会は、私たちの生きがい就労が支えます
- ⑦ 事業に係るすべての人が『楽しい』を感じる事業にします

## (2) 事業数値目標

- ① 会員数 1, 700人
- ② 延べ受注件数 4, 000件
- ③ 契約金額 520, 000千円（派遣を含め）
- ④ 就業率 89%
- ⑤ 就業延べ人員 130, 000件

昨年度末に到達出来なかった「設立40周年に向けてのマスタートプラン」の中期目標に掲げる目標数値を修正し必達を目指します。

## 3. 事業実施計画

### (1) 会員数の拡大

公益社団法人のとして、当法人活動の最大の目的は、多くの高齢者の皆さんにセンターの活動を通じて、「生涯現役」で社会参加していただくことです。

多くの高齢者の皆さんに、センター活動に賛同し、新たに入会いただくこと。

出来るだけ多くの在会の皆さんに、長く在会を続けていただくことに、最大の努力をします。高齢者の皆さんの「出番」をプロデュースします。

センターの目的は、何より「働く」ことです。会員の皆さんが望む就業の機会の量的・質的な拡大が、最大のサービスです。

シルバー人材センターの存在は社会に認知されて来ているが、その具体的内容・理念の発信が乏しいのが現状です。私達のセンター活動の魅力、「楽しい」の発信が最重要課題です。

#### 1.入会説明会を増やします。

- ①毎月10日・25日の2回定例開催
- ②第二日曜日 プラザ de 朝市『門真もん』時開催
- ③その他移動及び臨時開催

#### 2.高齢者参加イベントや講習・講演を活用した啓発活動を実施します。

- ①グラウンドゴルフ大会・ウォーキングイベント・パソコン教室・料理や清掃等の生活支援の為の教室
- ②定時総会終了後のイベントを、会員以外にも公開

3. イベントの開催や市・他団体等イベントに積極参加します。

- ① シルバー便利やDayでの入会勧誘【毎月第2・第4月曜日】
- ② 指定管理施設（弁天池公園）イベントでの入会勧誘  
スプリングカーニバル[4/29 昭和の日]  
象鼻杯[7/19 海の日]  
  
ふれあい感謝祭[11/23 勤労感謝]
- ③ 古川橋ラブリーフェスタでの入会勧誘[10/10]
- ④ スポーツレクリエーション大会
- ⑤ プラザ de 朝市『門真もん』での入会勧誘
- ⑥ HPやSNS、マスメディアを活用したイベント発信力の増強

4. 会員口コミ入会促進活動「会員さんいらっしゃ〜い！」運動を活性化します。

会員の皆さんが、前記のイベント、講演等に積極的に誘える体制を整備し、  
口コミ勧誘がし易い環境とします。

5. 会員であることの魅力アップ戦略を展開します。

- ① 会員優待割引施設、飲食店等の拡大
- ② 高齢者向けセミナー講習会の開催  
技能講習会、エンディングノートの作り方、遺言等
- ③ 貢献や長期在会等の表彰制度

6. 技能スキルアップの為の講習・研修会を開催します。

- ① マナー接遇向上・個人情報保護
- ② 健康を維持管理する勉強会
- ③ 新入会員研修会と体験就業の実施
- ④ コンプライアンス・ハラスメント研修会の開催

7. 会員フォローアップや現況、健康状態等を把握し、就業開拓に活用します。

- ① 健康生活アンケートの継続
- ② 会員現況調査の実施
- ③ 就業希望相談票の活用
- ④ 地域班組織の役員による新入会員フォローアップ活動

8. 毎月第3月曜日『よろず相談日』を設けます。

役員が、会員間を含めての就業上のトラブルや未就業相談、新規独自事業の提案などの仕事に関連することや、それ以外にもよろず相談をお聞きする相談会を開催し、相談に当たります。

9.会費割引制度の可能性を検討します。

初年度会費免除、夫婦割引、未就業高齢者割引等の会員増加のために有効な会費割引制度を検討します。

10.情報満載の会報『事務局通信』を毎月発行します。

就業情報・研修情報・イベント案内・安全適正たより等

11.市広報紙に、会員募集記事を年4回定期的に掲載します。

①5月号 ②7月号 ③10月号 ④3月号

12.その他、あらゆる手段を講じて、会員数増加に努めます。

会員による会員増強ワーキングチームの活用

## (2) 就業機会の拡大

会員が会員であることを望む最大の目的は、働く場所の提供です。会員数を増やす為にも、センターの持てるあらゆる機能を活用し、会員の持てる技能経験を活かした高齢者が活躍できる多様な就業場所の開拓、確保に努めます。

多様化する就業ニーズに柔軟に対応し、適正就業の観点から、受託する仕事の内容により、請負・委任、労働者派遣、職業紹介を使い分け、高齢者の活躍する場所を広げます。また、介護保険の訪問介護事業や指定管理施設「市立弁天池公園」の管理運営、独自事業の開拓確保に努めます。

### 1.生きがい就業の推進

#### ① 請負・委任事業

請負・委任契約を厳密に精査し、個別の仕事の完成度を高める為に、技能講習会や、個別の研修会やマナーアップ教室など就業に結びつく能力の強化を進めます。

#### ② 労働者派遣事業

「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」労働省告示37号を厳守し、指揮命令が発生する場合等の雇用関係が必要な業務は、大阪府シルバー人材センター門真事務所として労働者派遣を実施します。

#### ③ 職業紹介事業

臨時的かつ短期的な雇用による就業、又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高年齢者に対して、職業紹介事業を実施します。

#### ④ 訪問介護事業

5年目を迎えた介護保険事業の訪問介護・予防事業の拡大は基より、門真市が平成29年度より実施する新総合事業に向けて基盤整備を進めます。

#### ⑤ 指定管理事業

引き続き指定管理施設として、単なる地域の憩いの場から安全・防犯や防災拠点として整備を進めます。また、老朽化の進む施設の改修に努め、利用者が安

心安全に利用できる環境整備に努めます。

#### ⑥ 独自事業

センターが独自に企画運営する事業として、蓮ちゃん餅、包丁研ぎ、福祉有償運送業務に加え、市民貸農園事業、高齢者サロン事業を実施します。

また、経験・知識を有する新たな会員の発掘や活用により、新たな就業の確保や、パソコン教室等の教養教室事業など新たな独自事業の展開を目指します。

### 2.技能研修

技術的資質の向上や安全意識の向上、事故防止対策の推進、職種別の技能講習を積極的に開催し、職種によっては受講の必須化を行います。

- ① 職域別特別研修会
- ② 自動車運転手講習
- ③ 訪問介護ヘルパー2級講習会の共催
- ④ 河北ブロック技能講習への参加
- ⑤ 大シ協 高齢者活用人材育成事業の技能講習への参加

### 3.安全・適正就業推進

就業中の事故や交通事故防止、救急救命等を関係団体等に協力を求め、安全に関する講習会を開催するとともに、万が一の対応の為のシルバー保険の理解と自転車運転保険の加入の周知に努めます。また、運転従事会員への事故防止の為、運行管理者を配置し安全運転の徹底を行う。

- ① 自転車講習会の実施 年1回
- ② 適正就業特別研修会の実施 年6期（18日間）
- ③ 車輛安全運転講習会の実施 年1回
- ④ 安全就業会議 年5回
- ⑤ 植木・草刈安全講習

4. シルバーフレンドリーショップ【会員割引店舗の紹介】制度を導入し、就業場所の開拓を図りながら、会員の厚生事業に活用します。

#### 5. お客様アンケートの実施

仕事の出来栄え満足度やお客様ニーズを捉え、就業開拓の方向性や、仕事の質の向上を目指します。

### (3) 普及啓発の推進

【私たちが目指す生涯現役の『生きがい就業』が、少子・高齢・人口減少社会の日本の明日を支える】の考えをあらゆる手段を使い啓発します。

- 1.各種のイベントに参加し、イベント会場にセンター普及啓発パネルコーナー、会員募集、お仕事の募集コーナーを開設します。
- 2.機関紙『門真市シルバーだより』を市内全戸配布します。

3.新聞・テレビ等のマスメディアやSNSを活用しセンター事業の価値を発信します。

#### (4) ボランティア活動

ボランティア推進委員会を中心に、有償・無償のボランティア活動を広げ、元気な高齢者の力を発信します。

- ① 清掃ボランティアの実施 年 20 回以上
- ② イベント協力ボランティア
- ③ ボランティアポイント制度を推進

#### (5) 法人組織の活性化

- 1.理事会活性化の為に、理事職務担当制を進めます。
- 2.専門部会を再編し、新たに事業部会を創出します。
- 3.組織活性化の為、専門部会、各種委員会に会員の参入を推進します。
- 4.職域班組織の機能強化を図ります。
- 5.ブロックの独自性を尊重しながら、情報の共有化を図り、地域班組織の活力を高めます。
- 6.女性部会の活動を支援します。
- 7.公認同好会と協働して、新たな事業を創出します。
- 8.事務局体制の充実
  - ① 人事考課制度を導入し、モチベーションの向上と職責、能力に見合う職員の処遇改善を図ります。
  - ② 職員のスキルアップの為に、講習・研修や勉強会に参加させるとともに、他センターの情報交換の機会を増やします。
  - ③ 公益法人として、会計基準に基づいた適正な執行に努めます。
  - ④ 事業経費の透明性を高め、根本的見直しと効率化によりコスト削減に努めます。
  - ⑤ 理事会の決定に従い、迅速かつ的確に業務の執行が出来る事務局組織を構築します。
  - ⑥ 個人情報の保護と情報公開活動に努め、公益社団法人として、個人情報の保護、法人情報の公開を推進します。